

横浜じわり存在感

つ上げる健闘をみせた。その代表格が、みなとみらい21 (MM21) 地区にある国内最大級のコンベンション施設・パシフィック横浜。08年はここで第4回アフリカ開発会議や科学技術、環境などをテーマにした中・大型の

都市コンベンション

参加者・連続トップ 年
件数・東京次ぐ2位 08

国際コンベンション都市としての横浜市の存在感が、じわじわと増している。日本政府観光局が25日にまとめた2008年の実績によると、同年に日本で開催された国際会議の都市別の参加者総数で横浜は東京を抑えて2年連続でトップ。開催件数も前年の3位から順位を上げ、東京に次ぐ2位へと躍進した。

同年に国内で開催された国際会議の総数は2094件で、参加者は延べ107万2163人を数えた。

これを開催都市別の参加者総数で見ると、横浜は参加者総数が前年比26・3%増の23万474人で、2位の東京の15万8863人を大きく引き離れた。

都市別の開催件数では、横浜開催は前年比17・2%増の184件。480件の東京には及ばなかったものの、順位を一

◇都市別の国際会議の参加者総数と開催件数◇
(2008年実績)

都市	参加者総数(人)	開催件数(件)
横浜市	230,474	184
東京(23区)	158,863	480
福岡市	106,029	172
名古屋	82,690	130
京都市	65,200	171
大阪市	56,060	77
神戸市	50,732	94
札幌市	49,222	67
仙台市	39,910	77
つくば地区	27,557	80
国内計	1,072,163	2,094

会議が計97件開かれた。延べで20万人近い参加者があり、コンベンション都市・横浜の原動力となった。

市や市の外郭団体の横浜観光コンベンション・ビューローは、10年の羽田空港国際化、アジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議の横浜開催を控え、「今後も横浜の魅力アピールしながら国際会議誘致に力を注ぎたい」と話している。

(宮本 敏也)

横浜

魅力発信に貢献

「ゆず」ら功労賞

財団法人横浜観光コンベンション・ビューローの本年度の会員の集いが24日夕、横浜市内で開かれ、会員企業関係者ら約190人が参加した。

今年の開港150周年にあたりさまざまな形で横浜の魅力発信に貢献した横浜ボランティアガイド協議会、音楽グループ「ゆず」、旭ジャズまつりなど7者12団体に特別功労賞が贈られた。写真。

講演会では、元少子化・男女共同参画担当相で日本

「ゆず」ら功労賞

全保障の礎となる。自治体もコンベンション戦略をしっかりと持つべきだ」と話した。

(中村 卓司)

氏は、横浜のコンベンション都市としての可能性を強調するとともに、「コンベンションは総合ビジネスであり成長産業。国際紛争を解決する手段が武力から話し合いにシフトする中で、多文化共生や平和、安